

第3回日本学術会議・形態科学シンポジウム

平成21年12月21日(月)

開催時間:13時00分~17時10分

入場無料(学生さん歓迎)
申し込み不要

九州大学病院地区キャンパス内コラボステーションI・2階視聴覚ホール

『生命機能の場を提供する生体膜』

—その創成とトポロジー形成—

○黒岩常祥(日本学術会議会員・立教大学 特任教授)

真核細胞の起源—オルガネラ分裂装置から解く—

○大隅良典(日本学術会議連携会員・東京工業大学 特任教授)

細胞内リサイクルシステム—オートファジー—の膜動態を支える分子群

○米田悦啓(日本学術会議連携会員・大阪大学 教授)

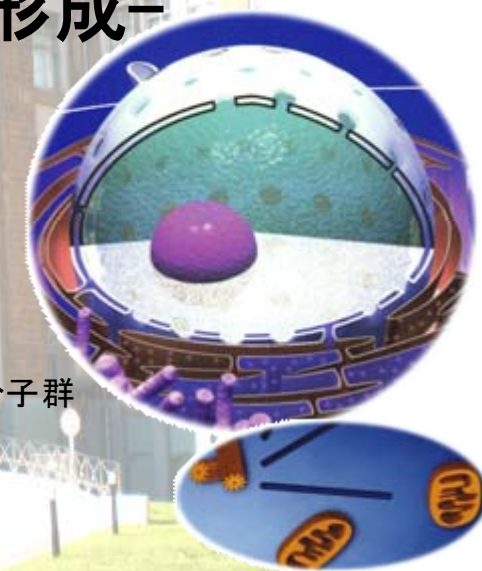
核膜を介した物質流通と生命機能

○藤木幸夫(日本学術会議連携会員・九州大学 教授)

オルガネラの形成とその障害:ペルオキシソームを中心に

○廣川信隆(日本学術会議会員・東京大学 特任教授)

生体機能とモーター分子群 KIFs: 生体膜ダイナミクスを中心として



問い合わせ先・会場所在地:TEL092-642-6051 福岡県福岡市東区馬出3-1-1 九州大学病院地区

<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/access/index.html>

主催: 日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同細胞生物学分科会、基礎医学委員会形態・細胞医科学分科会

後援: 日本解剖学会、日本細胞生物学会、日本組織細胞化学会、日本顕微鏡学会、日本医歯薬アカデミー

世話人: 柴田洋三郎(九州大学・連携会員) 藤木幸夫(九州大学・連携会員)